



本屋大賞 2026 ノミネート作品リスト



*この展示は「2026年本屋大賞ノミネート作品」の結果をもとに展示しています。
本屋大賞発表は4/9（木）です。

【著者名五十音順】

順位	書名	著者名	あらすじ	分類
?	イン・ザ・メガチャーチ	朝井 リョウ	「神がいないこの国で人を操るには、“物語”を使うのが一番いいんですよ」ファンダム経済を築く者、のめり込む者、のめり込んでいた者…。三者三様の視点から、“物語”の功罪を炙り出す。	913.6ア
?	さよならジャバウォック	伊坂 幸太郎	結婚直後の妊娠と夫の転勤。その頃から夫は別人のように冷たくなった。そして今、自宅マンションの浴室で夫が倒れている。私が殺したのだ。途方に暮れていたところ、大学時代のサークルの後輩・桂凍朗が訪ねてきて…。	913.6イ
?	失われた貌	櫻田 智也	山奥で、顔を潰され、歯を抜かれ、手首から先を切り落とされた死体が発見された。事件報道後、警察署に小学生が訪れ、死体は「自分のお父さんかもしれない」と言う。彼の父親は10年前に失踪し、失踪宣告を受けていた…。	913.6サ
?	熟柿	佐藤 正午	轢き逃げの罪に問われ、裁判中に息子、拓を出産したかおり。出所後、息子の顔見たさに園児連れ去り事件を起こした彼女は、息子との接見を禁じられ、西へ西へと各地を流れていくが…。	913.6サ
?	ありか	瀬尾 まいこ	母親との関係に悩みながら、一人娘のひかりを慈しむシングルマザーの美空。義弟で同性のことが好きな颯斗は、兄と美空が離婚した後も何かとふたりの世話を焼こうとするが…。	913.6セ
?	エピクロスの処方箋	夏川 草介	大学病院で将来を嘱望されながらも、母を亡くし一人になった甥のために地域病院で働く内科医の雄町哲郎。ある日、哲郎の力量に惚れ込む大学准教授の花垣から、難しい症例が持ち込まれ…。「スピノザの診察室」の続編。	913.6ナ
?	殺し屋の営業術	野宮 有	凄腕営業マン・鳥井は、深夜のアポイント先で刺殺体を発見する。金で殺人を請け負う「殺し屋」に口封じとして消されそうになるが、「あなたは幸運です。私を雇いませんか?」と、鳥井は商談を始めて…。	913.6ノ
?	暁星	湊 かなえ	現役の文部科学大臣で文壇の大御所作家でもある清水義之が、男に刺されて死亡した。逮捕された男・永瀬暁は週刊誌に手記を発表しはじめる。そこには、清水が深く関わっているとされる新興宗教に対する恨みが綴られている…。	913.6ミ
?	PRIZE(プライズ)	村山 由佳	天羽カインは憤怒の炎に燃えていた。本を出せばベストセラー、映像化作品多数、本屋大賞にも輝いた。なのに、直木賞が取れない。文壇から正當に評価されない。何としてでも、認めさせてやる…。	913.6ム
?	探偵小石は恋しない	森 バジル	ミステリオタクの探偵・小石は、名探偵のように華麗に事件を解決する日を夢見ているが、事務所へ届く依頼は9割9分が色恋調査。ところが事件は、思いもよらないところで発生して…。	913.6モ